



開物成務

郡山市立開成小学校

学校便り No.34

平成29年12月8日

文責：校長 伊藤孝行

平成30年度教育課程について

「変わる時」は「変える時」なのです①

現在学校では、平成30年度の教育課程（カリキュラム）の検討を進めています。

「開物成務」を通し、変わる教育課程について書かせていただきます。今回は、なぜ変わるのかについて概要を述べてまいります。

① 新学習指導要領へ変わります

2年後の平成32年度から新学習指導要領の完全実施となります。

新学習指導要領は、2030年の社会と子どもたちの未来を見据え、今後予測される課題に対し、子どもたちが主体的に解決できる力の育成を主眼に作られています。

第4次産業革命ともいわれる人工知能（AI）の進化により、今の小学生が大人になる頃には、65%の子どもが現在は存在しない職業に就くと言われ、また、現在ある仕事の半数は自動化されると予測されています。職業の大きな変化は、すべての子どもの生き方に影響するものなので、それに応じ教育内容も変えていかなければならないのです。

② 平成30・31年度は移行期間です

2年間かけて、現在の学習指導要領から新学習指導要領へ変わっていきます。その間、子どもたちの「学習内容」及び「学習時間」が変わってきます。

◎ 学習内容の変更点

・外国語活動の導入 ・道徳の教科化

◎ 学習時間の増加（4～6年生の例）

	年間授業時数	備考
現在	980時間	
H30～	1015時間	+35時間

高学年では35時間増となります。子どもたちの生活を窮屈にせず、時間増にどう対応していくかは難しい問題です。

もう少し詳しい内容につきましては、第2回以降で述べさせていただきます。

年末年始交通事故防止県民総ぐるみ運動！

12月10日（日）から来年1月7日（日）までの29日間は、年末年始交通事故防止県民総ぐるみ運動の期間となっています。

年末年始は、観光や帰省等で交通量が増えるとともに、冬期間特有の雪による事故も心配されます。

今年の運動スローガンは「ありがとう 早めの点灯 思いやり」で、運動の重点は

- ① 高齢者の交通事故防止
- ② 夕暮れ時や夜間の交通事故防止
- ③ 全て座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
- ④ 飲酒運転の根絶

以上の4点となります。



子どもたちも冬休みになれば、出かける機会も増えますので、引き続き交通事故防止への協力とご指導をお願い致します。

都道府県検定 頑張っています！

校長室で検定を受けるということは大変なプレッシャーです。しかし、そのプレッシャーを跳ね返せば一歩前進です。



子どもたちは、あらゆる場面で、【目標設定⇒勉強・練習⇒挑戦⇒目標達成】というサイクルで生活していきます。目標達成という成功体験を積み重ね、計画力と実践力のある子どもに育ててほしいと願っています。